

## 研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

- ★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。
- ★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。
- ★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<b>＜研究課題名＞</b> 冠動脈疾患患者の重症度評価と予後予測における左室同期不全指標（エントロピー）の有用性に関する調査研究
<b>＜研究機関・研究責任者名＞</b> 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科（研究責任者） 依田 俊一
<b>＜研究期間＞</b> 承認日                      ～                      令和 9（西暦 2027）年 3 月 31 日
<b>＜研究の目的と意義＞</b> 冠動脈疾患を有する患者さんには左心室の収縮開始に遅延が生じる左室同期不全がしばしば認められます。昨今、心筋シンチグラフィーを用いて左室同期不全の評価が可能となりましたが、日本人において左室同期不全指標であるエントロピーによる多枝冠動脈疾患の診断精度や心血管イベント発症予測能については示されておりません。そのため、日本大学医学部附属板橋病院循環器内科で心筋シンチグラフィーと冠動脈造影を施行した患者さんの冠動脈病変の重症度や予後を調査する観察研究を行います。
<b>＜利用する試料・情報の項目＞</b> この研究では、診療記録を参照して予後調査を行います。
<b>＜対象となる方＞</b> 2009 年 4 月から 2020 年 12 月の間に日本大学医学部附属板橋病院循環器内科にて、心筋血流シンチグラフィーと冠動脈造影を施行した患者さんのデータを使用します。本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方は、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。
<b>＜研究の方法＞</b> 本研究では、心筋シンチグラフィーと冠動脈造影を施行した冠動脈疾患を有する患者さんに対して、左心室同期不全指標であるエントロピーの多枝冠動脈疾患の診断精度および心血管イベント発症との関連について調査する観察研究です。予後の追跡はカルテの記録を参照して予後調査を行い、個人情報やプライバシーの保護について十分配慮して行います。
<b>＜お問い合わせ窓口＞</b> 日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 循環器内科                      氏名：依田 俊一 電話：03-3972-8111    内線：(医局)2412    (PHS)8054